

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。  
また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。  
ここで、INF欄は、  
・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。  
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。  
・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。  
注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名

ノードプロファイルクラス

オブジェクトコード

0x0EF001

プロパティ名称	EPC コード	搭載値域	サイズ (Byte)	アクセ スル ール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時 アナウ ンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	0x80	0 x 30 起動中 (LAN通信正常) 0 x 31 未起動中 (LAN通信異常)	1	Get			○	○	○		○	
Version情報	0x82	1バイト目：メジャーバージョン (小数点以上) 2バイト目：マイナーバージョン (小数点以下) 3バイト目：リリース順をASCII で示す 4バイト目：0x00 固定 (for future reserved)	4	Get			○	○	○			
識別番号	0x83	1バイト目：0xFE 2バイト以降：固定番号フィールド メーカーコード (3byte)+メーカー独自の規定 (13byte)	17	Get			○	○	○			
メーカーコード	0x8A	3バイトで指定 (ECHONET Consortiumで規定)	3	Get			○	○	○			
事業場コード	0x8B	3バイトの事業場コードで指定	3	Get			○	○	○			
商品コード	0x8C	ASCIIコードで規定 (各メーカー毎で)	12	Get			○	○	○			
状態アナウンスプロ パティマップ	0x9D	1バイト目 プロパティ数 (バイナリ) 2バイト目以降 プロパティのコード (1バイトコード)	Max 17	Get			○	○	○			
Setプロパティマップ	0x9E	1バイト目 プロパティ数 (バイナリ) 2バイト目以降 プロパティのコード (1バイトコード)	Max 17	Get			○	○	○			
Getプロパティマップ	0x9F	1バイト目 プロパティ数 (バイナリ) 2バイト目～17バイト目 16バイトのテーブルにおいて、存在するプロパティ を示すビット位置に1をセットして、2バイト目か ら順に列挙する。	Max 17	Get			○	○	○			
自ノードインスタ ンス数	0xD3	自ノードで保持するインスタンスリストの総数 1バイト～3バイト：インスタンス総数	3	Get			○	○	○			
自ノードクラス数	0xD4	自ノードで保持するクラスの総数 1バイト～2バイト：クラス総数	2	Get			○	○	○			
インスタンスリスト 通知	0xD5	自ノード内インスタンスリストに構成変化があった 時のインスタンスリスト 1バイト目：通報インスタンス数 2～253バイト目：ECHONETオブジェクトコード (E0J3 バイト)	Max 253	Anno				○	○		○	
自ノードインスタ ンスS	0xD6	自ノード内インスタンスリスト 1バイト目：通報インスタンス数 2～253バイト目：ECHONETオブジェクトコード (E0J3 バイト)	Max 253	Get			○	○	○			
自ノードクラス リストS	0xD7	自ノードクラスリスト 1バイト目：通報インスタンス数 2～253バイト目：ECHONETオブジェクトコード (E0Jの上位2バイト)	Max 17	Get			○	○	○			

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF
															○

(該当する口に○を記入してください)